

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

平成30年 5月11日

国立研究開発法人水産研究・教育機構
増養殖研究所長 乙竹 充

1. 調達内容

- (1) 調達件名及び数量 DNAマイクロアレイを用いたブリSNPの遺伝型判別業務一式
- (2) 調達仕様 入札説明書による。
- (3) 履行期限 平成30年 9月30日
- (4) 履行場所 三重県度会郡玉城町昼田224-1
国立研究開発法人水産研究・教育機構
増養殖研究所玉城庁舎
- (5) 入札方法 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額に当分の8に相当する額は、その端数を切り捨てた金額（当該金額に100分の1未満の端数を落札価格とするときは、その端数を切り捨てた金額）を消費税及び地方消費税に係る課税事業者希望金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

2. 競争参加資格

- (1) 国立研究開発法人水産研究・教育機構契約事務取扱規程（平成13年4月1日付け13水研第65号）第12条第1項及び第13条の規定に該当しない者であること。
- (2) 平成28・29・30年度国立研究開発法人水産研究・教育機構競争参加資格又は全省庁統一資格の「役務の提供等契約」の業種「調査・研究」又は「その他」で「A」、「B」、「C」又は「D」いずれかの等級に格付けされている者であること。
- (3) 国立研究開発法人水産研究・教育機構理事長から物品の製造契約、物品の販売契約及び役務等契約指名停止措置要領に基づき指名停止を受けている期間中ではないこと。ただし、全省庁統一資格に格付けされている場合は、国の機関の同様の指名停止措置要領に基づき指名停止を受けている期間中ではないこと。
- (4) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第32条第1項各号に掲げる者でないこと。

3. 入札説明書等の交付方法

- 競争参加希望者は、以下により入札説明書等（入札説明書の交付を受けること。入札書様式、委任状様式等）
- ① 直接交付
三重県度会郡南伊勢町中津浜浦422-1
国立研究開発法人水産研究・教育機構増養殖研究所
業務推進部業務管理課用度係
電話 0599-66-1887
FAX 0599-66-1962
- ② 宅配便着払いによる交付
任意書式に「DNAマイクロアレイを用いたブリSNPの遺伝型判別業務入札説明書宅配便にて希望」と記入し、社名、担当者名、住所、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX送信すること。
- ③ メールによる交付
任意書式に「DNAマイクロアレイを用いたブリSNPの遺伝型判別業務入札説明書メールにて希望」と記入し、社名、担当者名、メールアドレス、電話番号を記載のうえ、上記①あてFAX送信すること。

4. 入札説明会の日時及び場所等

仕様書等に関し質疑がある場合には、平成30年5月11日までに上記3.あてにメール（アドレスは入札説明書

に記載)又はフアックレスにはて質疑をを行うこと。当日までの
 質行)取りまとはめ、回は入札説を明書受領者全員に對してよ
 り入札と明に當機代に。質疑が發生した場合も隨時受け付け、
 同様に對し、質疑の内容に個人に關する情報であつて特定の個
 人を識別し得る記述がある場合及び法人的財産等を伏せ
 害する當該質疑を公表せず、質疑者のみに回答するこ
 と。

5. 入札の日時及び場所等

- (1) 入札の日時及び場所 平成30年5月28日 14時00分
 三重県度会郡南伊勢町中津浜浦422-1
 国立研究開発法人水産研究・教育機構
 増養殖研究所南勢庁舎 会議室
- (2) 郵便による入札書の受領期限及び提出場所 平成30年5月28日 12時00分
 3. ①に同じ。

6. その他

- (1) 契約手続きにおいて使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨。
- (2) 入札保証金及び契約保証金 免除。
- (3) 入札の無効 本公告に示した競争参加資格のない者の提出した入札書及び入札に関する条件に違反した入札書は無効とする。
- (4) 契約書作成の要否 要。
- (5) 落札者の決定方法 予定価格の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。
- (6) 競争参加者は、入札の際に国立研究開発法人水産研究・教育機構の資格審査結果通知書写し又は全省庁統一資格の資格審査結果通知書写しを提出すること。
- (7) 詳細は入札説明書による。

7. 契約に係る情報の公表

- (1) 公表の対象となる契約先
 次の①及び②に該当する契約先
 ① 当機構において役員を経験した者(役員経験者)が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者(課長相当職以上経験者)が役員、顧問等^{※注1}として再就職していること
 ② 当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の3分の1以上を占めていること^{※注2}
 なお、「当機構」とは、改称前の独立行政法人水産総合研究センター及び国立研究開発法人水産総合研究センター、統合前の独立行政法人水産大学校を含みます。
^{※注1} 「役員、顧問等」には、役員、顧問のほか、相談役その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、経営や業務運営について、助言すること等により影響力を与えたと認められる者を含む。
^{※注2} 総売上高又は事業収入の額は、当該契約の締結日における直近の財務諸表に掲げられた額によることとし、取引高は当該財務諸表の対象事業年度における取引の実績による。
- (2) 公表する情報
 上記(1)に該当する契約先について、契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約先の名称、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表する。
 ① 当機構の役員経験者及び課長相当職以上経験者(当機構OB)の人数、職名及び当機構における最終職名
 ② 当機構との間の取引高
 ③ 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引高の割合が、次の区分のいずれかに該当する旨
 3分の1以上2分の1未満、2分の1以上3分の2未満又は3分の2以上
 ④ 一者応札又は一者応募である場合はその旨
- (3) 当機構に提供していただく情報
 ① 契約締結日時点で在職している当機構OBに係る情報(人数、現在の職名及び当機構における最終職名等)
 ② 直近の事業年度における総売上高又は事業収入及び当機構との間の取引高

(4) 公表日
契約締結日の翌日から起算して原則として72日以内(4月に締結した契約については原則として93日以内)

(5) その他
当機構ホームページ(契約に関する情報)に「国立研究開発法人水産研究・教育機構が行う契約に係る情報の公表について」が掲載されているのでご確認くださいとともに、所要の情報の当機構への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力をお願いいたします。なお、応札若しくは応募又は契約の締結をもちいたし、ご了知願います。

8. 公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について

当機構では、国より示された「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン(実施基準)」(平成19年2月15日文部科学大臣決定)に沿って、公的研究費の契約等における不正防止の取り組みを行っており、取り組みのひとつとして、取引先の皆様に「国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項」(URL:http://www.fra.affrc.go.jp/keiyaku/pledge_request/note_contract.pdf)をご理解いただき、一定金額以上の契約に際して、当該注意事項を遵守する旨の「誓約書」の提出をお願いしています。

公的研究費の不正防止関係書類(①公的研究費の不正防止にかかる「誓約書」の提出について、②国立研究開発法人水産研究・教育機構との契約等にあたっての注意事項、③誓約書)は、入札説明書に添付しますので、契約相手方となった場合は、誓約書の提出をお願いします。

なお、当機構の本部、研究所、開発調査センター、水産大、学校いずれか1箇所に1回提出しただければ、当機構内の次回以降の契約では再提出する必要はありません。

業 務 仕 様 書

1. 件 名 DNAマイクロアレイを用いたブリSNPの遺伝型判別業務
2. 業 務 目 的 本業務は、ブリの発現遺伝子から同定した約 16,000 個の一塩基多型 (SNP) の情報を載せたDNAマイクロアレイを作成し、ブリのハダムシの寄生数の測定を行った 3 家系 288 個体の連鎖解析用の遺伝型判別を行うことを目的とする。
3. 業 務 期 限 平成30年 9月30日
4. 納 品 場 所 三重県度会郡玉城町昼田224-1
国立研究開発法人水産研究・教育機構
増養殖研究所 玉城庁舎
5. 業 務 内 容

「当機構からの提供物」

- (1) ブリの解析家系の 288 個体のDNA
(ゲノムDNA溶液 96 検体×3 プレート 各 1 μ g 以上 (50ng/ μ l 以上))
- (2) ブリのSNP配列情報

「解析方法」

- (1) 提供物品質確認
当機構より提供するDNAについて、電気泳動及び濃度測定により、品質を確認すること。確認の結果、DNAの再提供が必要な場合は遅滞なく担当職員へ連絡し、指示を仰ぐこと。
- (2) DNAマイクロアレイに載せるSNP配列の設計
ブリのSNP配列情報をもとにサンプルあたり約 16,000 種類のSNPの多型検出用DNAマーカーを含むDNAマイクロアレイを設計する。
- (3) DNAマイクロアレイの作成
ロット間で同一内容になるよう設計したSNPの多型検出マーカーが搭載されたDNAマイクロアレイを3枚作成する。但し、ハイブリダイゼーションの均一化を図るためのアレイフォーマットであること。

(4) DNAマイクロアレイを用いたSNPのジェノタイピング

3家系毎96個体のDNA増幅後に断片化を行い、SNPの多型検出情報を載せた96検体をアレイ毎にハイブリダイゼーションを行う。その際、解析結果であるSNP判定精度が98%以上であること。

また、得られたSNPの多型情報は、連鎖解析用にデータを移行するため、対立遺伝子型が判別できるように変換され、各SNPが家系毎にまとめてあること。

6. 成 果 物

- (1) 作業報告書 2部
- (2) 下記情報を保存したディスク媒体(DVD-R等) 2式
 - ①シグナルRawデータ (ARRファイル, CELファイル)
 - ②プローブ毎のジェノタイプ判定結果をサンプル毎に記載したファイル (テキスト形式)
 - ③プローブ毎の全サンプル統計値を記載したファイル (テキスト形式)
 - ④連鎖解析用加工データ (テキスト形式)

7. そ の 他

- (1) 本業務の履行により直接又は間接に知り得た情報を第三者に漏らしてはならない。契約期間満了後又は契約解除後も同様とする。
- (2) 本業務において利用する個人情報及び研究データについて、本業務以外の目的で利用してはならない。また、無断で第三者へ提供してはならない。
- (3) 詳細については担当職員の指示に従うこと。